20th anniversary

兵庫芸術文化センター管弦楽団
室内楽シリーズ83
バック・パーカッション!

PAC PERCUSSION!

パリ管首席で世界的マリンビストであり作編曲もこなす
エリック・サミュとPACメンバーが繰り広げる打楽器ワールド!

特別ゲスト:
エリック・サミュ (パーカッション)

出演: PACパーカッション・メンバー

- ジコヴィッチ / トリオ・パー・ウノ より 第1楽章
Nebajsa Jovan Živković / Trio per Uno: 1st mov
- サミュ / アムリン
Eric Sammut / Ameline
- サミュ / ソナタより 第3楽章
Eric Sammut / Sonata: 3rd Mov.
- ジョリヴェ / フルートと打楽器のためのコンサート組曲
André Jolivet / Suite en concert pour flûte et percussion
- 真島 俊夫 / 木漏れ日
Toshio Mashima / Komorebi
- サミュ / ストロボスコープ
Eric Sammut / Stroboscope
- ビゼー (サミュ編曲) / オペラ『カルメン』より「花の歌」
Georges Bizet (Arranged by E. Sammut) / Carmen: La Fleur que tu m'avais jetée from "Carmen"
- 吉松隆 / アトム・ハーツ・クラブ・カルテット
Takashi Yoshimatsu / Atom hearts club Quartet

2025 **4/26** (土) 2:00PM開演 (1:30PM開場)
A席 3,000円 B席 2,000円 (全席指定 / 税込)

兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール
〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口スグ/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

兵庫芸術文化センター管弦楽団24-25シーズン定期演奏会の9回通し券をご購入いただいた方(定期会員)はA席2,500円、B席1,500円でご購入いただけます。
※この割引は9回通し券をご購入いただいた方ご本人様に限りさせていただきます。※ご購入いただいた9回通し券の人数分を割引料金でご購入いただけます。それを超える分については通常料金での販売となります。

一般発売	チケット予約・お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス	芸術文化センター会員先行予約受付開始 2/14(金)
2/16 (日)	0798-68-0255 10:00AM~5:00PM 月曜休 ※祝日の場合翌日	インターネット予約 https://www.gcenter-hyogo.jp
	直接購入 > 芸術文化センター2階総合カウンター【2/18(火)より、残席がある場合のみ】	

※未就学児童のご入場はご遠慮ください。※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。主催: 兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

兵庫芸術文化センター管弦楽団
室内楽シリーズ83 PAC PERCUSSION!
プログラム訂正のお知らせ

配布のプログラム内にあるゲストのプロフィールに訂正がございますので、下記の通りお知らせいたします。

記

エリック・サミュ

パーカッション

1995年、ニューヨークで開催された第一回国際マリンバコンクール優勝。その後アメリカ、ヨーロッパ、アジア各地でリサイタル・ツアー、マスタークラス等を行う。

1995年よりパリ管弦楽団の首席打楽器奏者を務める傍らトゥールーズ国立地方音楽院、パリ国立地方音楽院、ロンドン、グラスゴウの王立音楽院でも教鞭を執る。

1994年よりマリンバ・ソロやアンサンブルのための作品を多数作曲。フランス、アメリカ、ノルウェー、日本などで出版される。

トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団、フランス国立リヨン歌劇場管弦楽団、パリ管弦楽団とともに多くのCDやビデオ制作に参加。2005年には彼自身のマリンバ・ソロアルバム『Four-Mallet Ballet』を出版する。

2008年、フィリップ・ベロー、エリック・エシャンパール、ダヴィッド・パトワ、パリ管弦楽団弦楽五重奏団らとCD『Mirages』を制作した。

2015年10月、エサ＝ペッカ・サロネン指揮 パリ管弦楽団による、バルトーク「2台のピアノと打楽器のためのソナタ」にソリストとして出演した。

彼は「マレテック・アーティスト(マレットの魔術師)」と呼ばれ、彼の最新CDである「Sailing in Soul」には自身演奏のマリンバ協奏曲とヴィブラフォン協奏曲が収録されている。

その他、彼の作品は世界各地で初演されている。2019年にキム・ミヨンのソロによるマリンバ協奏曲「Destiny」をソウルにて初演。2021年にはマリンバ奏者、出田りあ及びベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のメンバーである榎本大進、レナ・ノイダウアー、ヘン・ハレヴィ、ナビル・シェハタと共に「Rialto」を世界初演した。彼の最新作、「Stone Fries Ballad」～マリンバとパンフルートのためのデュオ～は、2023年2月にフランスのノルマンディーにて初演された。

以上